

## 園名

品川区立城南幼稚園

## テーマ

用具・遊具・素材・教材



こどもの「すくすく×わくわく」をおうえん

## テーマ設定の理由

興味をもった遊びや活動に夢中になって取り組む中で、めあてをもって試したり、繰り返し挑戦をしたりするためには用具・遊具・素材・材料の存在は必要不可欠である。新しい用具や素材などに出合ったり幼児が目的に合わせて物を選んで活用したりすることで探求への意欲が高まると考え、設定した。

## 活動スケジュール

令和7年8月～令和8年2月 5回実施  
(8月)講師を招き、遊具の実技研修を実施  
(9～2月)幼児の遊びや活動に合わせて  
環境を設定し、実施

## 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- 幼児が興味・関心をもって様々な遊びをやってみようとする姿や、自分の思いに合わせて繰り返し試したりすることができるよう、学級の育ちに合わせて遊具や用具を提示し、遊び出しやすい場の設定を行った。(巧技台、とい、マルチパネ、運動遊具、パーテーションなど)
- 自分のイメージに合わせて必要な物を選んだり扱っていく中で思いを表現する楽しさを十分に味わったりすることができるように様々な素材や材料を用意(画用紙や不織布、絵具や板など)

## 事例～乗れる電車が作りたい～

前日に子どもたちが大型積み木を使って電車を作り、ごっこ遊びを楽しんでいた。乗降だけでなく、実際に動かして走らせたい思いをつぶやく姿があった。保育室環境として大きな箱段ボールを設定すると、電車作りが始まった。段ボールの硬さや大きさに合わせて形作るために効果的な用具を探したり、本物らしくなるための必要な材料を考えたりしながら工夫する楽しさを味わっていた。



## 環境のデザイン

《用具》

☆段ボール加工という特性に合わせたもの … 段ボールカッター

☆本物らしさにこだわるように用意したもの … ツヤ絵具、大きな刷毛、大きなシート

《素材・教材》

☆日常で使い慣れているもの … ガムテープ、セロハンテープ、色画用紙、空き箱などの廃材、  
ビニールテープ、カラーセロファン 等

☆イメージに合わせて選べるように設定したもの … 透明ビニールシート 等

## 活動の様子

段ボールの形状に合わせてながら、友達と協力して段ボールカッターで形作り、ツヤ絵具と刷毛を使い本物らしくなるように色塗りをする。  
その後、様々な材料を使って電車のパーツづくりをする。

## 活動中の子供たちの姿・声

段ボールや他の材料を使ってイメージが実現できるうれしさが表れる言葉

「段ボールなら電車の大きさも作れる！」「ここを窓にしたらどう？」

「このシートを貼ったら窓にできるかな？」など

様々な材料や用具を選んだり使ったりしているときの言葉

「この紙にしてみる？」「こっちの筆だと塗りやすいかな」

「あ、これの方がいいかな」など

## 振り返りによって得た保育者の気づき

○様々な材料を選べるように設定したことで、幼児が自分のイメージに合わせて選んで使う姿を引き出すことができた。また、幼児が自分で試しながら使うことで、材料の性質に気付いたり比べたりする姿につながった。

○協同製作の場面を選んで絵具や大きな箱型段ボールなど大きなものを材料として出したことで友達と相談をしたり力を合わせようとしたりする姿につながることができた。